



11月14日（土） いよいよ総会です 皆様のご出席をぜひともお願いします

東村山稲門会第14回総会が11月14日（土）、昨年と同じく久米川駅北口の菊水ホールで行われます。総会は年に一度の大切な会で、1年間の活動の報告や来年度の活動計画また決算報告などを行い、会員皆様のご承認を頂くことになっています。ご出席のご返事を頂いた方は勿論、ご欠席のご返事を頂いた方でも当日ご都合がつかましたら是非お出でください。
多くの会員の皆さんと「都の西北」を大声で歌いましょう。

総 会 会 次 第

11月14日（土） 菊水ホール（久米川駅北口 新青梅街道を渡った所）

TEL 042-393-5693

第1部 総 会 14:00～15:15

第2部 講 演 15:20～16:30

安田忠治氏（当会・会員）元早大客員教授

「子供たち一人ひとりの能力・資質を育てる教育」

第3部 懇 親 会 17:00～19:00

（懇親会費は5,000円です）

平成22年 新春 新年会の日程が決まりました！

平成22年、稲門会スタートのイベント 新年会の日程が決まりました。

会場は、今年10月にオープンした、東村山駅西口直結の再開発ビル内「サンパルネ」のコンベンションホール。市が東京ドームグループに管理・運営を委託している施設です。

12月号ニュースに出欠の葉書を同封します。（回答は12月末日まで）
皆様、是非予定に入れておいてください。

記

日時： 平成22年1月23日（土） 午後5時より（予定）

場所： サンパルネ コンベンションホール

（東村山駅西口再開発ビル2階 TEL 395-5115）

会費： 5,000円

詳細と出欠の葉書は、12月号ニュースでご案内します。

○ 12月定例役員会

日 時 12月5日（土） 13:00～16:00

場 所 中央公民館第1集会室

会員の方はどなたでも参加できますので、是非お出でください。

会からのお知らせ

○ 12月度お誕生会（担当幹事 南湖 TEL 390-2287）

日時 : 12月5日（土） 17:00 ~ 19:00
 場所 : 割烹「丸藤」 久米川駅南口から徒歩1分
 電話 042-395-5646
 会費 : 3,000円

☆ 12月度お誕生の方々（敬称略 13名）

石塚征雄、一色泰久、井手 巖、江藤昌明、川合幸雄、工藤崇士、下村敏行、當摩彰子、
 藤沢博恭、藤巻 浩、益田 昂、吉村 正、小森敏孝

○ 他稲門会等への出席

小平稲門会総会	11月21日（土）	小亀・月森出席
小金井稲門会創立50周年	11月28日（土）	小亀・風間・小野出席
東京23区支部三多摩支部 合同会長懇話会	11月27日（金）	小亀出席
早稲田サポーターズ倶楽部 ミニシンポジウム	11月20日（金）	小亀出席
立川稲門会総会	11月23日（月）	風間・當摩彰子出席

○ 新入会員

ド・チハウさん 平成14年アジア太平洋研究科
 189-0024 富士見町1-2-54・4-208
 TEL 090-6488-2448 誕生月1月

山村 眞理子さん 平成16年文学部
 189-0025 廻田町3-26-79
 TEL 042-394-2956 誕生月4月

○ 退会者

重廣 正さん	（恩多町）	長い間稲門会にご支援・ご協力頂き有難うございました。 これからも、お元気でお過ごしになれる事を心からお祈り申し上げます。
奈切 秀夫さん	（富士見町）	
細淵 晶さん	（廻田町）	
渡辺 利則さん	（恩多町）	
細萱 進さん	（諏訪町）	
森澤 要さん	（千葉県・市川市）	

○ 住所変更

崎山 裕子さん	新住所	189-0012 萩山町3-28-1 ブリリアエルシオ萩山105 TEL 396-2321
西村 守正さん	新住所	187-0002 小平市花小金井5-48-11 TEL 042-462-3936

○ 2010年稲門祭運営委員に大内一男さん（S46・社会）

2010年は、校友会設立125周年の記念すべき年にあたり、早い時期から稲門祭の準備を始めるため、三多摩支部から3人の運営委員の推薦の依頼が校友会本部からありました。来年度三多摩支部幹事稲門会（東村山・東久留米・清瀬）から1名ずつ選出することとなり、東村山から大内一男さんをお願いすることになりました。大内さんは奨学金記念品販売本部副本部長を勤めて頂く事になります。皆様のご協力を切にお願い致します。（なお、実行委員2名は別途選出することになります。）

○ 細山和男さん（S48・文）百名山を完登

当会会員細山和男さんには去る9月22日、奥只見の「平ヶ岳」に登り、深田久弥氏が選定した「日本の百名山」を完登しました。14歳の夏から登り始め、46年目で達成した快挙です。また細山さんからは記念の「フレーム切手」を頂きましたので、稲門会として大切に保管させていただきます。またこの事について細山さんに当ニュースにエッセーを書いて頂こうと思っていますので、楽しみにお待ちください。

《大学のニュース》

創立125周年を機に早稲田大学は、「Waseda Next 125」計画を公表し、「教育の早稲田」の充実、「研究の早稲田」の飛躍、「社会貢献・文化推進の早稲田」の確立を掲げ、10年以内に日本の大学としての存在を超えたグローバルユニバーシティ「WASEDA」を構築するため、具体的な事業を展開しています。教育面では地球上のいたるところを学びの場とした地球市民の育成、研究面では最先端の研究を推進し先進的な国際研究大学としての地位の確立を目指しています。この1年間の取り組みを項目だけ紹介します。

- | | |
|-------------|--------------------|
| ○ 全学基礎教育の推進 | ○ 教育のグローバル化 |
| ○ 社会連携教育の拡充 | ○ 国際的競争力のある研究拠点の形成 |
| ○ 共同大学院設置 | ○ 早稲田スポーツの新たな展開 |



喜寿を迎えて

大西 幸夫（元会長）（昭和30・理工）

私は昭和7年生まれです。今年喜寿となりました。喜寿の祝いを受けた時、今年は良い年になるかなと期待しましたが、7月初めに風邪で咳をした途端ギックリ腰を発生し、これが厳しい腰痛で食欲も無くなり、しばらく静養していました。

私を含めて稲門会の皆様はそれなりに年齢を重ねているので、一寸油断すると体調を崩す恐れがあります。そんな時私は稲門出身者の活躍のニュースに触れると元気を取り戻します。またそんな折、秋田県赤十字病院の名誉会長である竹下吉夫さんと言う方が作られた「ボケない小唄」「ボケます小唄」と言う歌を教わりましたので下記に紹介させていただきます。

「ボケない小唄」

- 1 風邪をひかずに転ばずに
笑い忘れずよく喋り
頭と足腰使う人
やる気ある人ボケません
- 2 スポーツ、カラオケ、囲碁、俳句
趣味のある人味もある
異性に関心持ちながら
色気ある人ボケません
- 3 年をとって白髪でも
頭禿げても、まだ若い
演歌歌ってアンコール
生き甲斐ある人ボケません

「ボケます小唄」

- 1 何もしないで、ぼんやりと
テレビばかりを見ていると
のんきなようでも年をとり
いつか知らずにボケますよ
- 2 仲間がいなくて一人だけ
いつもすることない人は
夢も希望も逃げてゆく
年もとらずにボケますよ
- 3 お酒も旅行も嫌いです
歌も踊りも大嫌い
お金とストレス貯める人
人の二倍もボケますよ

以上「お座敷小唄」の替え歌ですから、これを口ずさんで、ボケ防止としてください。
また、稲門会にはいろいろな同好会がありますから、気に入った会に顔をだして早稲田ムードの中で元気を得ようではありませんか。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ウォーキングの会

世話人 高橋正夫 TEL 309-3407
土橋雄次 393-5708



第16回ウォーキング「多摩川沿いの拝島自然公園から水鳥公園を歩く」を下記要領で行います。

事前の申し込みは不要ですので、当日ご都合のつくかたはご参加ください。小雨決行。

- 1) 集合日時 : 11月28日(土) 午前9時30分
- 2) 集合場所 : 小川駅 拝島方面ホーム中程
- 3) 行程 : 小川―拝島駅―拝島大師―拝島自然公園―
多摩川ベリ―水鳥公園―福生南公園―
石川酒造見学―拝島駅
(歩行時間 約1時間半 7.3キロ)

拝島大師は1月のだるま市が有名です。石川酒造のブランドは「多摩自慢」で、蔵出しビールも飲むことができます。

参加費無料。但し交通費、昼食、飲み物は各自負担。雨天の場合は8時半までに、世話人までTELにてお問い合わせください。

第15回ウォーキング記 (9月26日)

「立川から根川緑道を歩く」は途中でスタンプウォーキングに参加していた大勢の人たちと一緒に、このあたりでは珍しいほどの立派な社の諏訪神社、戦国時代の立川氏の菩提寺の普賢寺と巡り、清流の流れる根川の途中まで一緒に前後しながらのウォーキングになりました。途中でグループと別れてからは人もまばらになり、桜の季節であればさぞ見事であろう桜並木の下を清流に沿って、多摩川の合流点まで歩き、河原で昼食を取った後、矢川緑地保全地域と呼ばれる、湧水のある湿地帯を歩き、最後に西国立駅に出て、解散となりました。約5キロほどの行程でしたが、快適な天候に恵まれました。(高橋記)

参加者：阿部、小林、滝来夫妻、土橋、當間、三宅、高橋（敬称略）

ゴルフ同好会

世話人 井垣和太 TEL 04-2924-2934



第1回校友会ゴルフ大会 11月5日(木)に5名出場

11月5日(木)、埼玉県飯能市の久邇カントリークラブに於いて、第1回校友会ゴルフ大会が開催されます。

東京、関東地域の稲門会の参加が主体ですが、大阪からも参加しています。

総勢30組(120名)がプレーし、団体戦、個人戦の初代優勝を目指します。東村山稲門会からは、内藤慎さん、益田昂さん、津野慶浩さん、堀田秀夫さん、井垣和太の5名が出場予定です。

競技は新ペリア方式で行われ、団体戦は1チーム5名のうちの上位4名の合計ネットスコアで争われますが、出場者の実力もさることながら、隠しホールによる運不運もあり、5名の皆さんに神のご加護がありますようにお祈りいたします。

結果は、12月のニュースでお知らせいたします。

音楽同好会

世話人 高橋文子 TEL 393-2676

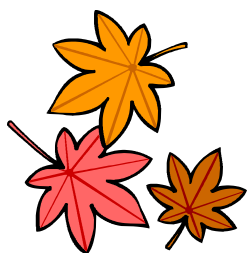


11月の例会は、21日（土曜）午後2時より、恩多ふれあいセンターにて行います。晩秋から初冬の自然や、家族の温もりを歌った歌、それ以外にも親しみやすい楽しい歌の数々を歌っていきます。バラエティに富んだ楽器演奏もあるかもしれません。リクエストのある方は、一週間前までに世話人までお問い合わせください。

なお、年内は12月13日（日曜）あたりにもう一回予定しています。これからの季節、楽しく歌が歌えるよう体調管理にご留意され、多くのご参加をお待ちしています。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣和太 TEL 04-2924-2934



第46回「稲酔」句会は10月24日（土）午後1時から恩多ふれあいセンター多目的室で開催されました。

定刻に集まったのは稲雀、北窓、瑞雄、愼、糸行、哲哉、三郎の7人。和夫さんは出席の予定が急用が出来、急遽投句で参加。毎回投句を続けて参加の竜湖さんの5句も加えて合計45句が今回の対象となりました。（戸田梶さんもメールで投句されましたが、世話人のミスで参加洩れとなりましたこととお詫びいたします。）

兼題「秋時雨」を詠んだ句も多くあり、7人で熱心に3時間近く鑑賞、選句、合評した結果、最高点句は、八木竜湖さんの

秋虹の片端を支ふ古墳塚

竜湖

が、選ばれました。

次回第47回「稲酔」句会は、12月26日（土）午後1時から恩多ふれあいセンター多目的室で開催いたします。今年の総括を五・七・五でやってみませんか。

《ホットニュース》

風間和夫さんの句が10月26日（月）朝刊の、読売新聞（全国版）の俳壇で宇多喜代子選に入選掲載されました。2度目の入選ですが、日頃のたゆまぬ研鑽の結果です。おめでとうございます。

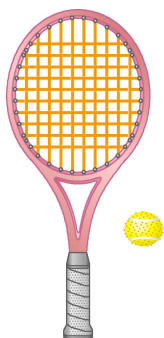
湯上がりの渡り廊下に秋の風

和夫

（稲雀 記）

テニス同好会

世話人 當間昭治 TEL 391-6023



10月の例会は24日（土）久米川コートで実施。参加者は井手、奥山、田島、小菅、高橋、市川夫人の6名。やや肌寒い天気でしたが、プレー中はそれも忘れ、2時間を楽しく過ごしました。

11月と12月の予定は下記です。12月は平日の開催です。

記

日時	11月23日（祭）	午前9時～午前11時
	12月7日（月）	午前9時～午前11時
場所	両日とも久米川コート3	

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



10月例会を10月10日開催。参加者は、井垣、井手、高部、南湖、滝川、内藤の各氏6名。12月開催の忘年優勝大会が迫り各自選曲に苦心、盛り上がりました。

12月の大会は、1曲のみ機械による採点を行い競います。いかに機械に合わせるか苦労の要る所であります。大勢の参加をお待ち致します。優勝者には、高額賞金が充てられます。

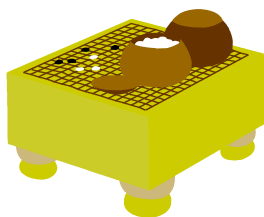
今後の予定

11月7日 (土) 19:10より カラオケランド ズー
12月5日 (土) 19:10より カラオケランド ズー

参加費として1,000円徴収致します。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高 鷲 近 394-2336



●10月の例会は、10月17日(土)、いつもの市民センター別館第6会議室で行われました。今回の参加者は8名で、いつもより少なかったのですが、時間まで熱戦が繰りひろげられました。鈴木六段の好調ぶりが際立った例会でした。

<参加者/敬称略> 江藤・佐久間・佐野・高鷲・鈴木・福田・中川・八木

○次回の例会は、12月19日(土)を予定しております。詳細については、次号でご案内します。本年最後の例会です。奮ってご参加ください。

10月度「お誕生会」報告



担当幹事：南湖 修一 TEL 390-2287

今月の「お誕生会」は、10月10日(土)17時すぎ、10月誕生該当者2名や、久しぶりの山下邦康さんを交えて総勢17名が参加し、いつもの久米川、割烹丸藤で開催された。小亀会長の10月の歳時記や月にまつわるお話を加えた挨拶、風間副会長のお祝いの挨拶と乾杯で始まった。

10月誕生月の皆様に会長から誕生プレゼントが手渡され、該当の2名の方々から順にご挨拶をいただいた。出田邦博さんは、昭和39年の今日10月10日、船橋の養豚場で働きながら東京オリンピックの余興で航空アクロバットにより描かれた五輪の輪の思い出などを述べられた。卒後50年という小永井哲哉さんは、俳句同好会で楽しく有意義にご活動されている様子でした。

赤荻さんのピンチヒッターとして高橋正夫さんに写真撮影をお願いした。例月とは少し趣きが変わった写真かも？ ありがとうございました。

宴はわきあいあいのうちに進み、19時も過ぎたところで小亀会長、井垣さんの音頭で東村山稲門会の歌、校歌斉唱の後、當間副会長の閉会の挨拶により散会となった。



温泉大好き

阿部 茂（昭46理工）

日本は温泉大国で、大半の観光地の近辺に温泉があります。

従って、旅行に行くとかかなりの確率で温泉旅館、温泉ホテルに泊まることになっていきますが、温泉を主目的として旅行するという意識はあまりなかったような気がします。

「〇〇地方に行くが、どうせなら××温泉に泊まろう（温泉がなければなくていい）」であり、「××温泉に入りたいから〇〇地方を旅行しよう」でない、あくまで観光スポットがメインターゲットでした。

ところが、10年位前から温泉を意識するようになりました。生来の凝り性のため、泉質、効能、温泉所在地、旅館情報等々情報を収集して温泉めぐりを計画するようになったのです。

同行メンバは、

1. 家内と義姉夫婦を引きずり込み、4人で
 2. 大学の仲間3人で
 3. 勤務先仲間の温泉グループで（これは主に近場の日帰り温泉）
- の3パターンが主ですが、りんご狩りの帰りに娘夫婦と立ち寄ったり、法事の帰りに家内と立ち寄ったり、遠出する場合はルートに立ち寄り湯があれば、時間の許す限り行きがけの（帰りがけの）駄賃として立ち寄りしたりしていました。（一般の温泉旅館、温泉ホテルでも時間帯によって立ち寄り湯を受け付けるところが多いですヨ。）

このようにして、「そこに温泉があるから入る」状態で、ダボハゼの如く入りまくっていましたが、そのうち、むなしさを感じるようになってきました。日本中に温泉がいくつあるか知りませんが、所詮は全部入ることはできません。また、入っては見たものの、お湯のよさを感じられず、記憶に残らなかった場合が多かったのも事実です。であれば、自分なりに入る価値があると思われる温泉を選択し、絞り込んだほうが時間と金を無駄にせず、かつ満足度を高められると遅まきながら気づいたのです。（少し成長「したのですかね？」）

私の絞り込み条件は、

1. お湯に色がついている（白濁、泥湯の灰色、緑色、レンガ色、コーヒー色等）
2. お湯の肌触りがよい（ヌルヌル、ツルツル）
3. お湯の香りがよい（硫黄臭大好き、柑橘系臭もあります）
4. できれば源泉掛け流し

施設について

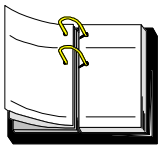
5. 鄙び系の旅館がベスト
6. 浴室浴槽に風情がある（露天があるのがベター）
7. 一泊は2万円以下（高料金は設備、食事に金をかけており、温泉の価値と無関係）

これらの条件をある程度満たしていれば候補にします。（特に色つきのお湯にこだわっています。超有名な温泉でも無色透明では魅力を感じなくなりました。）あとは泊まってみないとわかりませんが、設備や浴室浴槽が清潔で、従業員の対応がよければリピート候補になります。（再訪したい温泉宿は法師温泉、野地温泉、鳴子温泉等、いっぱいありますが、今は未踏温泉の消化に傾注しています。）

逆に、絞り込み条件としてのウェイトが低いものは、

1. 泉質、効能（湯治に行くわけではないので）
2. 食事（好き嫌いなし、何でもおいしく食べられます）
3. 施設の老朽度（清潔であればノープロBLEM）
4. 周辺の観光スポット（あればあったで、なければないで）

要するに、よいお湯につかり、まったりとして恍惚感に浸るのが無上の喜びなのです。



今月の行事（11月）

5日（木）園芸の会
 7日（土）11月度役員会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 14日（土）第14回総会
 21日（土）音楽同好会
 23日（祭）テニス同好会
 28日（土）ウォーキングの会

12月（前半）の予定

5日（土）12月度役員会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 7日（月）テニス同好会
 13日（日）麻雀同好会
 音楽同好会



編集局だより

○来年の稲門会の新年会は市民ステーション「サンパルネ」で行われるとのことですね。東村山駅を利用されている方は既にご存じなのでしょうが、そうでない者にとっては、どんな施設があるのかよく分からずにいました。それで、先日たまたま東村山駅まで行ったついでにサンパルネに立ち寄り、一通り内部を見てまわり、健康増進施設内のマシンジムやスタジオの利用については受付の人に詳しく説明までしてもらいました。なかなか魅力的な施設なのですが、平日に利用するのはまず無理。はたして週末も気軽に行けるのでしょうか。住んでいる場所によっては便利な所かも知れませんが、私の家からは一寸遠くて、少し残念な気がしました。

○次号の原稿締め切りは11月21日（土）です。よろしくお願ひいたします。（中村）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

奥入瀬に沿うて駆け来る秋時雨 井垣 稻雀
 冷やかに賽銭落ちる大伽藍 風間 和夫
 又来ると言えど声なき秋の暮 菊田 一平
 長き影追いつ追われつ秋の暮
 旧毛利侯のお宿の白式部 幸田 瑞雄
 冷まじやばふと火を噴く熱気球
 稜線を俄に隠し秋時雨 小永井 哲哉
 天高し樺堂々老いてなほ 高部 糸行
 秋燈や海の匂ひのコンサイス
 珈琲と秋風にほふ古都の露地
 トロ箱にコスモス揺れる鉄工所 戸田 梟
 背を伸ばし大腰筋で歩く秋
 波立てて荒ぶる鯉や秋深し
 台風一過真青の空の千切れ雲 内藤 愼
 蛇の目差し足駄軽やか秋時雨
 人待ちのはざまにちびり夜長かな 丸本 北窓
 ひととせを生きし思ひやちろ鳴く
 手を休め微笑み交はすところろ汁 八木 竜湖
 秋虹の片端を支ふ古墳塚
 秋しぐれタートルネックのシャツを着る 栗島 三郎
 下校時を知らせる鐘や秋時雨
 秋澄むや己が視力の限りまで